

佛心寺 お手紙掲示板

一月



生後間もなく脳性麻痺により手足が不自由となられ、現在東京大学の研究センターで「障がいと社会の関係について」研究されている熊谷先生の言葉です。

「自立」とは
「何でも一人で
解決すること」
ではなく、

「頼る場所が
たくさんあることだ」
と伝えたい

今井紀明

「自立」とは、依存しなくなることだと思われがちです。でも、そうではありません。「依存先を増やしていくこと」こそが、自立なのです。これは障がいの有無にかかわらず、すべての人に通じる普遍的なことです。

とお話され、上記の今井紀明様の言葉に通じます。仏教の根本には、あらゆるものは関わり合って存在している「縁起」という教えがあります。

自分だけで解決しようとするのではなく、遠慮なく周りの人や私どもを頼ってください。

日々の生活の「ヒントとなる言葉」として「この言葉」を共に味わい、歩みが新たになれば幸いです。

合掌